

かがやきタイムズ

かがやきタイムの活動から

夏休みに行ったかがやきタイムには、暑い中、たくさんのお子どもたちが参加してくれました。かがやきタイムでは、「地域やここに生きる人の生き方にふれ、自分自身のかがやきに生かそう」をテーマに地域学習に取り組みました。子ども達の学びを2学期の学習につなげていきたいと思えます。ご家庭のご理解・ご協力、ありがとうございました。来年も、ぜひ、たくさんのお子ども達の参加を楽しみにしています。

～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．

1・2年生 ふれあい「地域の人とふれあおう」



植野記念美術館で「世界のネコあるき」写真展を鑑賞しました。



芦田さんに鉛筆立てづくりを教えてくださいました。みんなでなかよく活動できました。



【子ども達の感想より】
○1日目は、名ふだをつくってたのしかったし、みんなでつくってよかったです。4日目はみんなで工作をつくってよかったです。オリジナルの文房具をつくることができました。
○えんぴつたてをつくったら、たのしかった。また、こんどもつくらせてね。つくったらたのしい1日だったよ。すてきなえんぴつたて、ありがとうね。

3・4年生 ふるさと大好き「地域を知り、人とつながろう」

3・4年生は、「まごころの家」訪問グループと「不知庵」訪問グループに分かれ、みんなで協力して、交流会の計画を立てました。そして、デイサービスの人たちが喜んでくれるためにはどうしたらよいか考えました。まず、「プレゼントづくり」では、もらった人が喜んでくれるように、短い言葉でメッセージを書いて、うちわを作りました。



池田さんにうちわづくりを教えていただきました。



交流会では、「歌」「リコーダー奏」「うちわをプレゼントしよう」「一緒にあそぼう」の内容で楽しい時間を過ごしました。子ども達は、自分から話をしたり交流しようとしたりする姿がみられました。利用者の方も笑顔で接してくださいました。



【子どもの感想より】

- 池田先生がわかりやすく教えてくださり、4年生となかよくなれたからよかったです。
- 人とどうすればなかよくつながることができるかを学びました。これから、困っている人がいたら助けよう、自分のことは自分から進んでしようと思います。

5年生 地域から学ぶ「地域の様子や地域の人から学ぼう」

5年生は、地域で働く人々から学ぶために、廣岡研磨製作所、東洋電機を見学しました。



- 作った製品が中国やヨーロッパでつかわれているのがびっくりしました。
- 1つ1つ手作業でみがいているのがすごいと思いました。
- もえないように水で冷やして穴をあけたり、室温の調節をして鉄が伸びたり縮んだりしないようにしたりして、工夫をしていることがわかりました。



- 安全を「OK」サインで確かめていることがわかりました。
- 東洋電機では、運転の装置をつくって海外（インドなど）に送っていることがわかりました。
- 建物や部屋ごとに役割が分けられていることがわかりました。

6年生 生き方から学ぶ「先人の生き方から学び自分をみつめよう」

6年生は、黒田庄人権資料館「ゆくつち」に行って学びを深めました。今まで自分たちが学習してきたことをふりかえったり、2学期からの人権総合につなげようとしていたりして、中央地区の人の生き方と黒田庄の人の生き方を見つめました。そして、自分たちの住んでいる地域と現地見学する黒田庄との共通点を見つけ、「①人々の取り組み」「②何のために・どんな思いで」「③どんな努力・工夫をしたのか」「④現在はどうか」について、グループに分かれてまとめる計画を立てました。

さらに、9月にはまとめたことを6年生みんなに伝え、もう一度中央地区のよさやすばらしさを確認するとともに、この学習をふまえて2学期の人権総合を進めていきたいと思います。



【子どもの感想より】

○わたしも昔の人たちのようにたくましく生きたいです。そして、親に感謝して生活を送っていききたいです。

全校 地域の人からおどりを学ぼう

たんばろうプロジェクト、中央っ子おどり連のみなさんに教えていただいて、地域のおどりである「丹波市音頭」「ひとつ踊り」「ななつ踊り」を踊りました。

初めての子も上手に踊っていました。今年は残念ながら、おどり連（8月23日）が雨で中止になりましたが、24日の愛宕祭の盆踊りには、大きな踊りの輪ができていました。



※この学習のまとめは、9月5～6日 多目的室前廊下に掲示しています。ぜひご覧ください。